

RYOBI®

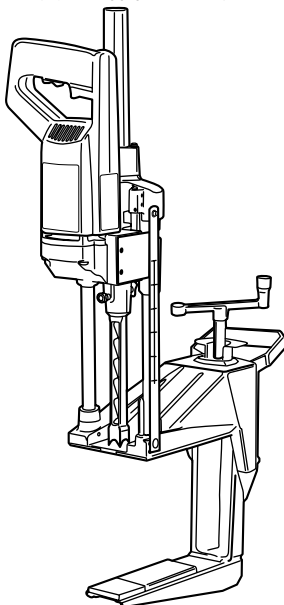
コミ栓角のみ

DM-6C-10

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1 ~ 4
- ・各部の名称 5
- ・仕様・付属品・用途 5
- ・操作方法 6 ~ 9
- ・保守と点検 10

このたびは、リョービコミ栓角のみをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」、「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

17. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

コミ栓角のみご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、コミ栓角のみをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

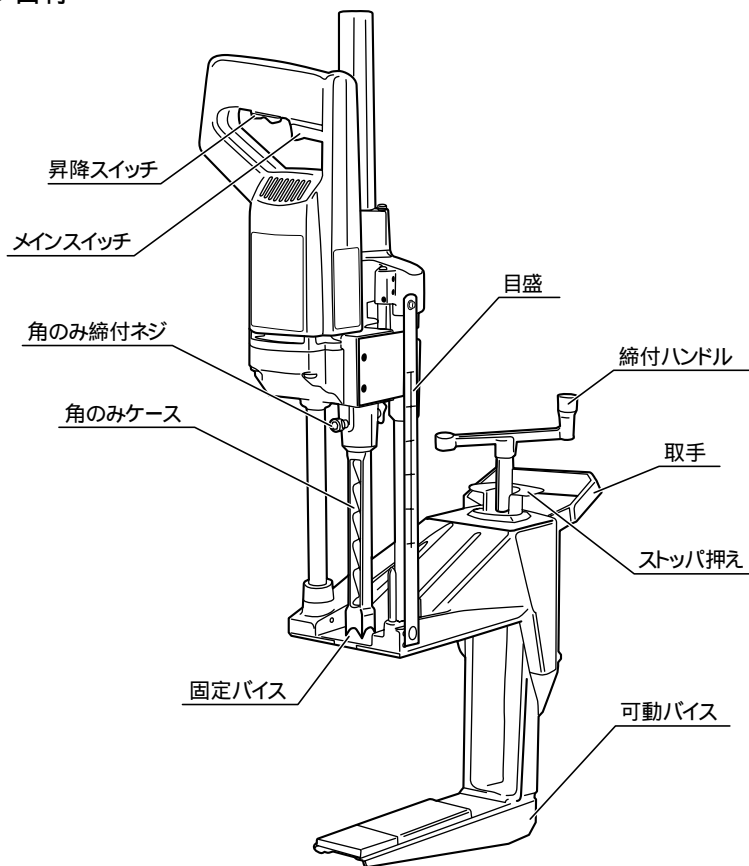
警告

1. 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
 - ・100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを破損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足になります。
2. 刃物類（キリ、角のみケースなど）は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたり、けがの原因になります。
3. 角のみ取付けの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。
4. 運転中は刃物類（キリ、角のみケースなど）や可動部には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 製品を誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、刃物類（キリ、角のみケース）や機体などに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。破損や亀裂・変形がある場合は使用しないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 不安定な場所での作業はしないでください。又バイスで材料をしっかりと締付け本体を安定させ作業を行なってください。
 - ・不安定な作業はけがの原因になります。
7. 加工する際には身体の一部が角のみの下がないことを確認してください。

注意

1. 能力を超えた作業は事故のもとです。角のみケース、キリは常に良い切れ味にしておき回転数を上げた後、加工を始めてください。
 - ・安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
2. 刃物類（キリ、角のみケース）に、ヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・刃物類が破損し、けがの原因になります。
3. 被削材に釘などの異物のないことを確認してください。
 - ・刃物類（キリ、角のみケース）が破損し、けがの原因になります。
4. 刃物類（キリ、角のみケース）の取付け、取外しの際は、十分注意してください。
 - ・けがの原因になります。
5. 貫通穴をあける場合は、キリが地面に当たらないよう加工材をしっかりした台の上に置いてください。

各部の名称



仕様

- ・電圧…………… 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・電流…………… 6.8A
- ・消費電力…………… 640W
- ・無負荷回転数…… (n₀)1,400min.⁻¹ (1,400回/分)
- ・最大切込深さ(指定刃物使用時)…………… 150mm
- ・最大角穴寸法…………… 18mm
- ・バイス能力…………… 60 ~ 380mm
- ・質量…………… 12.5kg

付属品

- ・角のみセットゲージ…………… 1
- ・六角棒レンチ 6mm…………… 1
- ・角穴指示ラベル…………… 2

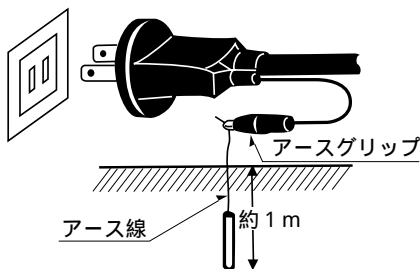
用途

- ・ホゾ穴へのコミ栓穴加工
- ・ホゾへのコミ栓穴加工

操作方法

アースについて

- ・感電事故防止の為、ご使用に先だち必ず接地（アース）してください。接地する場所はコード端にあるアースクリップを使用してください。
- ・アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部（外部）間の導通を確認してください。
- ・アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店にご相談ください。



角のみの取付け、取外し

⚠ 警告

- ・角のみ取付け、取外しの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。

⚠ 注意

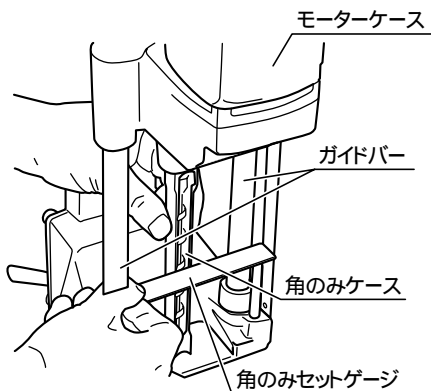
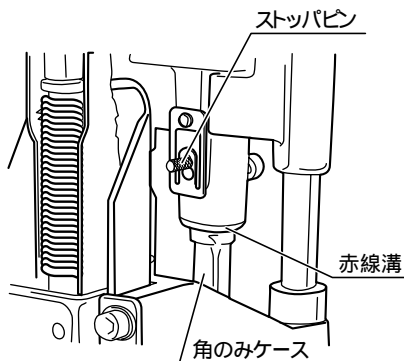
- ・角のみケース、キリは刃物です。取付け、取外しの際十分に注意してください。

1. 角のみケースを少しずつ回しながらさし込み、ストップピンが角のみケースの穴にはまるまで確実に押込んでください。（角のみケースの赤線溝までギヤケースに入ります。）

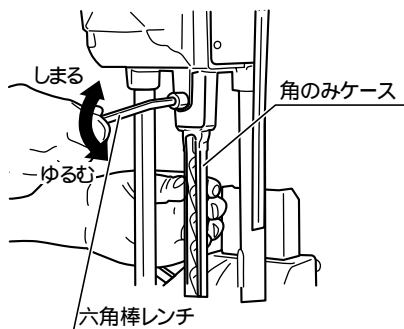
角のみケースとキリはセットになっております。

2. 角のみセットゲージを2本のガイドバーに密着させた状態にして、角のみケース側面を角のみセットゲージに当てて直角出しを行なってください。

角のみセットゲージの直角決め位置は5分角のみ使用の場合は凸部、6分角のみ使用の場合は凹部となります。

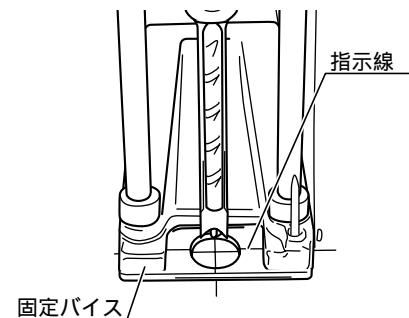
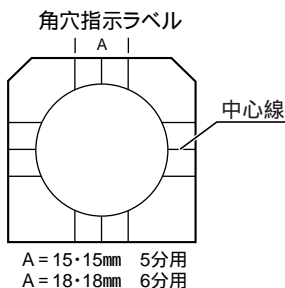


3. 次に角のみケースを本体取付部に押し当てて、六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチで締付けてください。
4. 角のみの取外しの時には、ストッパピンを手で引いて外します。

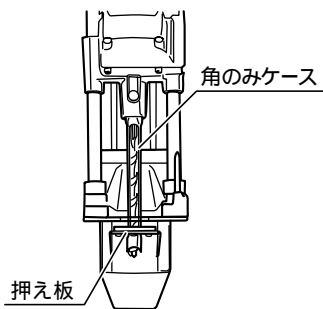


加工前の準備

- ・ 付属品の角穴指示ラベルの中心線を固定バイスの指示線に合わせて貼付けます。
- (注) 角穴指示ラベルは5分用および6分用がありますので、ご使用の角のみに合わせてお選びください。



- ・ 角のみ貫通時のささくれを防止する為に押え板が装備されており、あらかじめ、押え板に角穴加工を施す必要があります。
 - ・ 押え板に角穴加工をする前に角のみが直角にセットされているか角のみセットゲージを当てて確認ください。
 - ・ 押え板への加工方法は昇降スイッチを下降側に切替えてからメインスイッチを引いて行ってください。
- (注) 角のみのサイズに応じて押え板も交換してください。

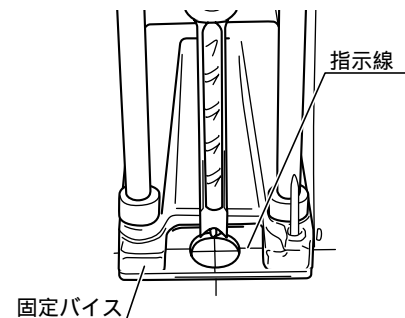
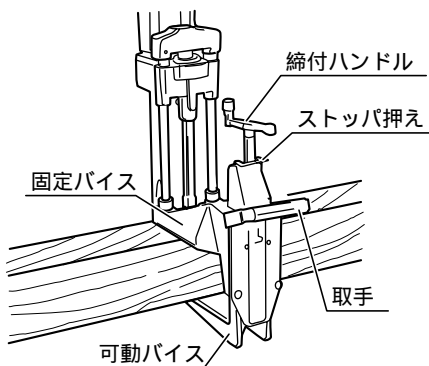


バイス方法

- ・バイスの奥行を6.2寸とし、大きな材料の加工も可能です。
- ・バイス能力最大380mmで1尺材の加工も楽に行なえます。
- ・ストップ押えを握り、ストップを解除した後可動バイスを下に押し下げ、固定バイスと可動バイスで木材をはさんでください。

(注) 貫通させない角穴加工をする場合には、ホゾ穴へ可動バイスをさし込んで加工しますとホゾ穴内側へのササクレは、ほとんど発生しません。

- ・木材の角穴センター墨線を固定バイスの指示線に合わせてストップ押えを握り可動バイスを引上げ、締付ハンドルを回し、しっかりと固定した後ご使用ください。
- ・可動バイスの引上げ、押し下げの場合は必ずストップ押えを握りストップを解除した後ご使用ください。



スイッチの扱い方

⚠ 警告

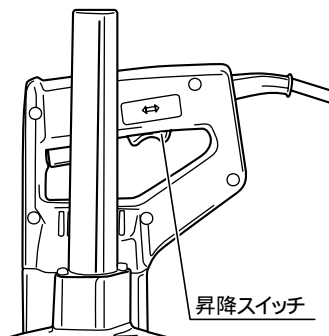
- ・必ず100Vの電圧で使用してください。
- ・加工する際には身体の一部が角のみの下にはないことを確認してください。

⚠ 注意

- ・貫通穴をあける場合、キリが地面に当たらないように加工材をしっかりした台の上に置いてください。

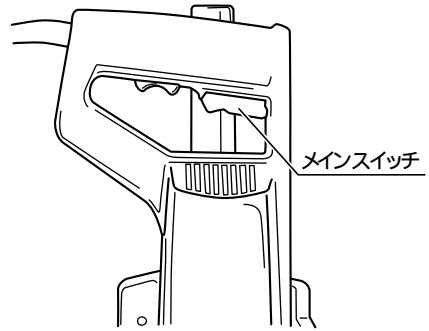
昇降スイッチ

- ・昇降スイッチはスライド方式になっています。下降の表示方向にスライドさせれば切込み側になり、上昇の表示方向にスライドさせれば上昇側となります。



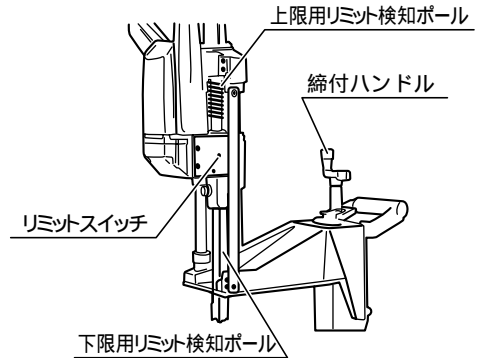
メインスイッチ

- ・メインスイッチを引くとモーターに通電し、キリが回転します。スイッチから指を離すとモーターに逆起電力が働いて瞬時にストップします。
- ・メインスイッチを引いた状態では昇降スイッチは作動しない構造になっております。メインスイッチを切ってから昇降スイッチを切替えてください。



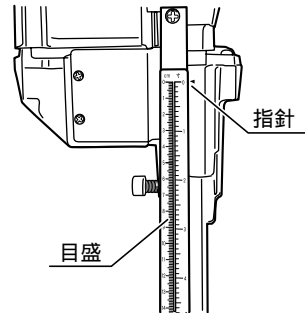
リミットスイッチ

- ・上限用および下限用のリミット検知ボールにリミットスイッチが触れるとモーターに逆起電力が働き、モーターは瞬時にストップします。この場合昇降スイッチを切替えないとメインスイッチを引いてもモーターは駆動しない構造になっております。
- ・角穴深さ150mmの位置でリミットスイッチが作動する構造になっております。



切込量の調整

- ・材料への角穴の切込量は目盛上を指針が移動することにより示されます。切込もうとする目盛位置でスイッチを切りますと瞬時にモーターにブレーキがかかり、目盛分の深さに角穴加工が出来ます。



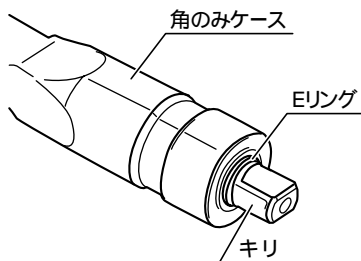
保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

刃物の点検

- ・切れ味が悪くなった場合は角のみケースの内側刃の四隅を点検してください。
- ・角のみケースとキリは一体の構造となっております。角のみケースの刃先を研磨する場合は、キリを固定しているEリングを取外して分解してから行なってください。



各部取付ネジの点検

- ・ネジなどゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

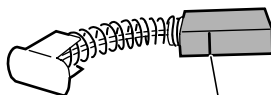
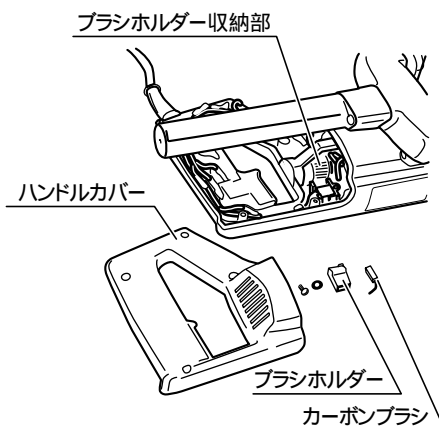
- ・油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。

作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。
- ・お子さまの手の届かないところで、落下の心配のないところで保管してください。

カーボンブラシについて

- ・モーターのカーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシは全長の1/3、即ち横に印した線までになりましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短いカーボンブラシをそのまま使用しますとモーター焼損の原因になることがあります。
- ・カーボンブラシはハンドルカバーを取外してから交換を行なってください。
- ・カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



この線までご使用になれます。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141